

Concert Series
珠玉のリサイタル&室内楽



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる ウィннаホルン・カルテット トーク&コンサート

世界最高峰と称されるウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のホルン奏者4名による、贅沢なホルン・カルテット・コンサートが実現！

ウィーン・フィル元首席ホルン奏者、ゴットフリート・フォン・フライベルクの『祝典前奏曲』で幕を開け、彼らが最も得意とするウィーンゆかりの作品をはじめ、ホルン四重奏の多彩な魅力を味わえる珠玉のプログラムを、演奏者自身によるトークとともにお届けします。

ウィーン・フィルの伝統を受け継ぐウィннаホルンならではの柔らかく温かみのある音色と豊かな響きにも注目です。

音楽の都・ウィーンが育んだ至高の響きを、極上の音響空間でご堪能ください。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

ラルス・ミヒャエル・ストランスキー／ヨーゼフ・ライフ／マヌエル・フーバー／ヤン・ヤンコヴィッチ (ホルン)

G.v. フライベルク／祝典前奏曲

N. チェルニ／6つのホルン四重奏曲 Op.35

K. エッティ／ホルン四重奏のためのパルティータ

E. イヴェイゼン／ウッドランド・カルテット ほか

2026/ **11/6** (金) 19:00開演(18:30開場)

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2026/8/22(土) 前売開始

チケット料金(全席指定) 一般 **6,000円** 学生 **4,500円**

※日本ホルン協会会員割引有り(限定数)。
詳細・申込は、日本ホルン協会HP(裏面参照)をご覧ください。

チケット取扱い

チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:334-933]

ヤマハ銀座店インフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催／ヤマハ株式会社 協賛／日本ホルン協会

※都合により出演者、曲目・演奏曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

お問合せ ヤマハ銀座店インフォメーション **03-3572-3171** (11:00～18:30/火曜定休・但し臨時休業有) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる ウィンナホルン・カルテット トーク&コンサート



ラルス・ミハエル・ストランスキー Lars Michael Stransky (ホルン)

1966年ドイツ・トリア生まれ。1977年よりE.アイネッケに、1983年よりケルンでE.ベンツェル、1991年よりウィーンでR.ベルガーに師事。ラインラント＝プファルツ州立青少年管弦楽団、ドイツ連邦青少年オーケストラ、ワールド・ユース・シンフォニー・オーケストラの首席ホルン奏者を歴任。1985年ベルリン放送交響楽団、1986～1993年ライン・ドイツ・オペラの首席ホルン奏者を務める。1993年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席ホルン奏者、2014年より第4ホルン奏者を務めている。2022年よりザルツブルク音楽祭において若い管楽器奏者とウィーン・フィルハーモニー管弦楽団員が共演する特別演奏会の音楽監督を務めている。「ウィンナ・ホルンズ」「フィルハーモニック・プラス」「フィルハーモニック・アンサンブル・ウィーン」「ホイボードン・プラス」メンバー。



ヨーゼフ・ライフ Josef Reif (ホルン)

1980年オーストリア・アムシュテッテン生まれ。5歳からピアノを始め、10歳よりW.ライトバウアーに師事。15歳でウィーン国立音楽大学に入学し、R.ベルガーに師事。T.イエプストルのもとで研鑽を積み、2007年最優秀の成績で卒業。在学中より、ウィーン交響楽団、ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、オーケストラ・ウィーン・アカデミー、ノイエ・オーパー・ウィーンなど、オーストリアを代表するオーケストラや劇場で客演を重ねる。2003年9月～2013年3月までウィーン・フォルクスオーパー交響楽団、2013年3月よりウィーン国立歌劇場管弦楽団首席ホルン奏者。2016年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団メンバー。室内楽奏者としても「ウィンナ・ホルンズ」「ウィーン・プラス・コネクション」「コンサート・ジャズ・オーケストラ・ウィーン」「ウィーン八重奏団」など、数多くのアンサンブルで演奏活動を行っている。



マヌエル・フーバー Manuel Huber (ホルン)

オーストリア・オーバーエスターライヒ州のリート・イム・インクライス生まれ。アントン・ブルックナー私立大学にて、A.ハイツィンガーに師事。2006年よりウィーン国立音楽大学にてV.アルトマンのもとで研鑽を積み、2007/08シーズン、ウィーン国立歌劇場舞台オーケストラのメンバーとしてプロ・オーケストラでのキャリアをスタート。2008～2014年ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第4ホルン奏者を務め、2014年より両楽団の首席ホルン奏者を務めている。室内楽にも積極的に取り組み、「ウィンナ・ホルンズ」「ウィーン・プラス・コネクション」「ウィーン・ホルン・アンサンブル」のメンバーとして活動。ザルツブルク音楽祭などの著名な音楽祭に出演するほか、日本、韓国、フランス、イタリア、スイス、オランダなど各国で演奏を行っている。2020年より、ウィーン国立音楽大学で教鞭をとっている。



ヤン・ヤンコヴィッチ Jan Janković (ホルン)

クロアチア・ザグレブの音楽一家に生まれ、7歳でホルンを始める。わずか11歳でヨーロッパ屈指の音楽名門校であるウィーン国立音楽大学へ入学。神童として、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとするクロアチアの主要なオーケストラのソリストとして出演。その演奏はテレビやラジオでたびたび放送された。1996年には、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団から「最優秀若手クロアチア音楽家賞」を受賞し、その卓越した将来性が早くから高く評価された。2003～2006年ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団のホルン奏者を務め、オーストリアで豊富なオーケストラ経験を積み、2006～2008年ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、2008年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団、2011年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の団員として、現代を代表する指揮者たちのもと、世界各地で演奏を重ねている。



ヤマハホール YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

03-3572-3139(10:00～18:00/ 平日のみ)

<https://retailing.jp.yamaha.com/shop/ginza/hall>

- 東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線
「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ

<https://www.facebook.com/yamahahall>



「いいね!」ボタンの
クリックをお願いします。



日本ホルン協会会員割引有り(限定数)。
詳細・申込は、日本ホルン協会HPを
ご覧ください。



YAMAHA
Make Waves